

令和 5 年度 特別の教育課程の実施状況及び評価等について

守谷市立守谷小学校

1 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程を編成・実施する学校

守谷市立守谷小学校

(2) 特別の教育課程の概要

守谷市保幼小中高一貫教育のスローガン「世界に輝く人づくり」を目指し、急速に進展するグローバル化に対応することができる人材を育成するため、小学校1年生～2年生において、生活科の35時間分（1年生は34時間分）を設定する。「英語活動」においては、守谷市独自に配置している外国語指導助手（ALT）との交流の機会を多く設け、体験的な活動をとおして外国語や異文化を理解し、自他の文化や価値を尊重することができるグローバルな視野や態度の素地を育む学習を行う。

(3) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する 必要性

守谷市では、保幼小中高一貫教育「きらめきプロジェクト」を推進し、就学前の保育所等でも、英語を用いた遊びなどを積極的に取り入れたり、外国人講師との英語での交流機会を設けたりしている。この保幼小中高一貫教育としての継続性から、就学前の学びを小学校入学後においても継続する必要性がある。

また、外国語教育に関する意識調査からも、外国語に係る学習への興味・関心が高い児童の割合が高く、将来は国際社会で活躍することを希望する児童生徒も多い。保護者からも本市の外国語教育に係る取組に対して高い支持を得ており、特別の教育課程を編成する必要がある。

(4) 特例の適用開始日

平成 23 年 4 月

平成 30 年 4 月 変更

平成 31 年 4 月 変更

令和 2 年 4 月 変更

令和 6 年 4 月 継続

(5) 取組の期間

令和 8 年 3 月 31 日まで

2 特別の教育課程の編成・実施計画に基づく実施状況

① 計画通り実施できている

- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

3 特別の教育課程に基づく教育の実施状況に関する自己評価結果

(1) 第1学年児童による評価

① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	71.8
楽しい	21.4
あまり楽しくない	1
楽しくない	5.8

② ALTの先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	71.8
楽しい	22.3
あまり楽しくない	1
楽しくない	4.9

③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	75.7
話せるようになりたい	15.5
あまり話せるようになりたくない	2.9
話せるようになりたくない	5.8

④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	69.9
知りたい	15.5
あまり知りたくない	8.7
知りたくない	5.8

(2) 第2学年児童による評価

① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	45.1
楽しい	48.6
あまり楽しくない	6.3
楽しくない	0

② ALT の先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	56.3
楽しい	40.1
あまり楽しくない	3.5
楽しくない	0

③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	62.7
話せるようになりたい	33.8
あまり話せるようになりたくない	3.5
話せるようになりたくない	0

④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	50
知りたい	43
あまり知りたくない	7
知りたくない	0

(3) 保護者による評価

① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	83
よい	16.7
あまりよくない	0
よくない	0

② お子様は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	22.7
楽しみにしている	57.5
あまり楽しみにしていない	17.6
楽しみにしていない	2.3

- ③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、お子様が英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思いますか。

	割合(%)
とても増えていると思う	16.4
増えていると思う	64.6
あまり増えていると思わない	16.1
思わない	2.8

- ④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、お子様に力が身に付いているとお感じになることはどんなことですか。(複数回答可)

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	31.2
(英語を) 聞く力	39.4
(英語を) 話す力	28.6
(英語を) 読む力	10.2
(英語を) 書く力	7.1
分からない	31.7

- ⑤ 今後の小学校の外国語教育について、どのようなことを希望しますか。ご意見等があれば、お聞かせください。

- ・ これからもALTの方とコミュニケーションが取れる機会がたくさんあると良いなと思います。
- ・ 楽しく、海外の方とコミュニケーションができるツールの1つとして子供たちに英語が身につけて欲しい
- ・ 初めて家で英語の授業の話をして英語で質問してくれました。先生の授業がとても楽しかったんだと思います。このような楽しいと思える授業をこれからもしてほしいです。

(4) 学校関係者(教職員)による評価

- ① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	50
よい	50
あまりよくない	0
よくない	0

② 児童は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	37.5
楽しみにしている	62.5
あまり楽しみにしていない	0
楽しみにしていない	0

③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、児童が英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思いますか。

	割合(%)
とても増えていると思う	37.5
増えていると思う	37.5
あまり増えていると思わない	25
思わない	0

④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、児童が身に付いているとお感じになることはどんなことですか。(複数回答可)

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	26.7
(英語を) 聞く力	40
(英語を) 話す力	40
(英語を) 読む力	26.7
(英語を) 書く力	0
分からない	0

⑤ 今後の小学校の外国語教育について、どのようなことを希望しますか。

児童が今後英語を学んでいくにあたり、「英語が好き」と言える児童を増やしたい。そのために、日々の授業を通して英語の力をつけ、異なる言語を通して、「伝わった！」という嬉しさを感じられる機会を増やしたい。

4 実施の成果と今後の課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により目指す学校の教育目標達成の成果

1・2年生の英語活動を実施することにより、英語学習に前向きな児童が増えた。また、英語の音声に慣れ親しんでいるため、3学年で外国語活動をする際に新しく学ぶフレーズを身につけるスピードが速い。学校全体として、英語 ESG の正答率は全体的に高い水準だったが、リスニングにおいて課題があり、日々の授業でたくさん英語に触れ、英語で考える機会を増やすことが今後の課題である。

(2) 教育課程全体としてバランスのとれた教育活動が実施され、学校教育法に示す学校教育の目標達成の成果

1・2学年から英語学習に取り組むことで、6年間を見通した外国語教育ができてきている。1学年～4学年は週1時間、5・6学年週2時間の学習時間を確保している。また、5・6学年では年3回、外部の組織を使用したオンライン英会話を実施したり、ALT が常駐し、児童は授業中や毎週金曜日のイングリッシュデーを通し、生の外国語に触れることで、外国への興味や外国語を学ぶことの学習意欲が高まっており、コミュニケーション能力を向上させることができてきている。

(3) 今後の課題

本校の恵まれた環境を有効活用し、積極的に ALT と話したり、自分の興味あることを英語で調べてみたり、児童自身の興味関心に基づいて、主体的に英語学習に取り組むことでさらに英語力を向上させることができる。また、自宅でも授業中に使用した教材を使用して復習をしたり、学習動画を視聴したりすることで、さらなる英語力の向上が期待できる。

5 授業の様子



5 学年のオンライン英会話の様子



1 学年の外国語の授業の様子